

Windows VistaのパソコンにVer740(741)をインストールしていた場合のVer750へのバージョンアップについて

Windows Vistaのパソコンに介護保険のVer740(741)がインストールされている場合に、そのままVer750にバージョンアップすると、バージョンアップが正常に終了しても、『ゆう！ケア』を起動した際“DBバージョンが違います”となって起動できない・・・などの現象(障害)が起こることがあります。

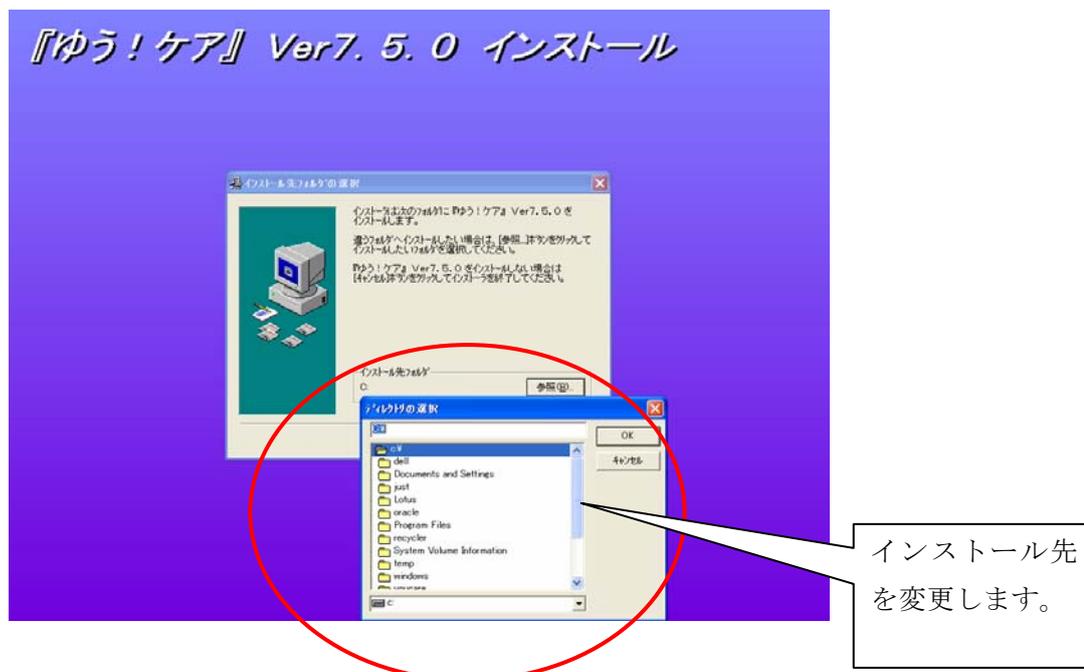
これは、『ゆう！ケア』が C:\Program Files にインストールされている時に起こります。

Ver710までは新規にインストールすると、C:\Program Files にインストールされていたので、Vistaのパソコンでは、ほぼ、間違いなくこの現象が起こります。

↓

このような場合は、

- ①一旦、Ver740をアンインストールして(当然データとCSVのバックアップは取って)、
- ②Ver710で新規インストールする際に、インストール先を変更して、Cの直下にインストールして、



- ③Ver740にアップデートして、
- ④バックアップデータを戻して、
- ⑤Ver750にバージョンアップして下さい。

ご参考：：

(1) Ver750で新規にインストールすると、(Vistaかどうかに関係なく) Cの直下にインストールされます。

(2) Vistaでは、C:\Program Files には**絶対にインストールしないこと**。